

思いやりの心



おともたちの見守る中、
いってきます！
がんばってね！うん！



もっといっぱい走り回った方が
いいかな？うん、やろうやろう！



ただいまー おかえりー
うまくなってきたね！ うん！



ひとりひとりの表現が集まって
ひとつの場面が出来上がるんだね！



待ってる間の緊張。
もうすぐ始まるよ、
がんばろうね！うん！

二月十八日(土)
天白文化小劇場に
て、劇あそび発表会
が行われました。
劇あそびは、絵話
での読み聞かせから始
まり、身振りあそび、
ごっこあそび、劇あそ
びへと発展していきま
す。子どもたちは、こ
れらの遊びを通して、
表現することを楽し
み、様々な登場人物
になりきることができ
ます。そして今年も、
クラス全員の心がひと
つとなり、協力し合う
て劇を完成するこ
ことができました。

子どもたちの目線の先には
必ずおともたちがいます。そ
の視線に包まれながら、励ま
され、元気づけられ、頑張っ
ています。そこに存在するの
は『思いやりの心』。
みんなで、大切に育
てていきたいと思います！
副園長 釜谷 康江



さあ、私たちの番、がんばろう！



懸命に演じる姿と見守る視線。
思いはつながってるね。

栄光八事新聞

第17号



一月十七日(火)
なわとびチャンピオン大会。
一月三十一日(火)
年長のドッジボール大会がありました。
寒い日が続きましたが子どもたちは元氣一杯！
最後までよく頑張りました。



三月二日(木)
幼稚園の裏山『うるおいの森』に登りました。
『うるおいの森』は、東山の森の南部地区に位置
します。東山の森全体のうち、動植物園区域
を除く区域を対象として森づくりが計画され
ており、市民との協働による雑木林や湿地の
保全・再生活動や環境学習、体験学習等が実
施されています。
特に『うるおいの森』では、かつての天白溪の
豊かな自然を目指し、起伏に富んだ地形を生
かしながら、散策や自然観察の場として雑木
林を保全するとともに、市内では貴重となつた
湿地や湧水池を再生しています。

出会いの大切さ



人は、毎日いろいろな場で、い
ろいろな人や物に出会い、興味
を持ち、かかわり、気づいて、と
きに好きなことや進路にまで発
展していきます。

日本で将来有望視されている
虫博士がいます。

一人は幼少期を自然豊かな
ふるさとですごし、虫と出会って
博士になりました。ところがも
う一人は東京の新宿という都心
に生まれ育ち、自然環境が豊か
ではありませんでした。彼は虫
とあそんだのではなく、親から
買ってもらった虫図鑑にのめりこ
み、ポロポロになるまで本をみて
虫にのめりこんだといいます。
本との出会いはすばらしいも
のです。将来虫博士を生んでい
くのです。

一年のしめくり、劇あそび
では、子どもたちは様々な絵本
に出会い、物語の登場人物を演
じて、楽しみました。
きっとこの経験から様々な人
や物に出会い、将来の生き方を
学んだことと思います。

幼児期の親子の体験が、お子
様にどんな感動を与えるのか、
それは直接体験だけでなく、絵
本や図鑑、映像や映画など、
様々な出会いの中で、将来の進
路の入口までみつけられれば、
すばらしいことだと思います。
新しい春に、新しい出会いを期
待して、今年度の皆様のご協力
に感謝申し上げます。

園長 岡田 勝彦